

実施した主な事業

令和2年度から第5次総合計画がスタートしました。「一人ひとりが輝く暮らし豊かなアーバンビレッジ」の実現を目指す、まちの将来を見据えた行政運営を行いました。第5次総合計画のまちづくり目標別に実施した主な事業は次のとおりです。

目標1 快適で活気あふれるコンパクトなまち

公園・緑地整備事業

(275万円)

公園の配置とその整備のため、豊山町緑の基本計画の改訂を実施

歩行者・自転車空間の整備事業

(道路改良費)

(1982万円)

車の通行円滑化と歩行者の安全を確保するため、大山川堤防道路の整備と設計を実施

歩行者・自転車空間の整備事業

(道路維持費)

(1302万円)

中之町地内の町道3号線について、歩道整備工事を実施

目標2 自然にも人にも優しい持続可能なまち

民間木造住宅耐震事業

(278万円)

耐震改修促進計画の策定や耐震診断、耐震改修費補助等を実施

地球温暖化対策設備設置費補助 (124万円)

住宅用太陽光発電システム等の住宅用地球温暖化対策設備を設置した個人に補助金を交付

環境保全事業

(2万円)

新栄小学校5年生と大山川の水生生物についての授業を実施

目標3 安全・安心で住みやすさを実感できるまち

防災施設管理事業

(2億1022万円)

防災行政無線設備更新工事を行い、防災行政無線のデジタル化を実施

交通安全対策支援事業

(57万円)

65歳以上の町民を対象に、アフセルとブレーキの踏み間違いを防止するための急発進抑制装置購入時費用の一部を補助

河川洪水対策事業

(1億1133万円)

久田良木川排水機場ポンプ施設増強に向けた実施設計及び工事の着手

目標4 助け合い、支え合う健康であたたかなまち

新型コロナウイルス感染症対策事業

(1897万円)

医療機関への支援や高齢者PCR検査補助、予防接種の実施体制を整備

予防接種事業 (4824万円)

ロタウイルスワクチンの定期予防接種を新たに実施

認知症高齢者等損害補償事業

(1万円)

認知症の方が不測の事故等により損害賠償責任を負った場合に備え、町が希望者の保険加入を実施

総合福祉センター維持管理事業 (7199万円)

総合福祉センター南館ひまわりの防水等工事を実施

目標5 いきいきとした豊かな心を持った人を育むまち

新給食センターの適正な運営事業

(10億5995万円)

給食センター運営委員会等の開催や新給食センターの建設工事を実施

社会教育センターの長寿命化計画に基づく改修事業 (572万円)

社会教育センターのトイレ改修工事に係る実施設計を実施

目標6 にぎわいを生み出す個性豊かなまち

新型コロナウイルス感染症の休業要請協力事業

(5414万円)

新型コロナウイルス感染症対策協力を交付

農業施設の定期的な更新事業

協働フォーラムの開催事業 (35万円)

前池、新田、松張地区のポンプ更新工事、神明地内の農業用水管補修工事、用排水路改良工事を実施

住民と行政がともに考え、ともにつくる信頼のまち

目標7 協働フォーラムの開催事業 (35万円)

令和3年度の協働フォーラム開催に向け、キックオフミーティングを開催

町民意識調査事業

(198万円)

行政に対する町民ニーズを把握するため、町民意識調査を実施

ふるさと寄附金事業 (1042万円)

新たな財源確保と本町や地場産品のPRを図るため、寄附者に対して返礼品を贈呈

本町の財政は健全

「財政健全化判断比率および資金不足比率の公表」

財政健全化法は、地方公共団体の財政状況を統一的な指標で示し、財政の健全化や再生が必要な場合に迅速な対応を取るために制定されたものです。健全化判断比率と資金不足比率の2つで自治体の財政状況を判断し、基準値より低いほど、その自治体の財政は健全であると評価されます。